

日本作業科学学会 オンライン研修会 開催要項

主催：日本作業科学学会研究推進班

作業科学で行われる研究について学び、その進め方などに関する理解を深めることを目的に、以下の通り、オンライン研修会を開催いたします。興味のある方、ぜひご参加ください。

◆開催概要：（別途、案内チラシも添付いたします）

- ・テーマ 質的研究法オンライン研修会
- ・日時 2025年10月25日（土）10:00-12:00（受付 9:45-）
- ・場所 ZOOMによるオンライン研修会
- ・講師 小田原悦子氏
- ・参加費 会員 2000 円、非会員 3000 円
（日本作業科学学会の会員です。日本作業療法士協会の会員ではありません）

◆内容：

- 1) 作業科学における研究とは
 - 2) 質的研究法の特徴、量的研究との比較
 - 3) 質的研究の研究プロセスについて
 - 4) 質的研究の信頼性を高める戦略とは
 - 5) 質的研究の研究プロセスの具体例
研究の背景、研究疑問の明確化、意義と目的、研究デザイン、倫理的承認、データ収集、分析、結果と考察 など
- ※これまでに同テーマで開催したものとはほぼ同じ内容になりますが、繰り返しご聴講いただくことにより理解が深まります。

◆参加資格・募集人数：

どなたでも参加できます。募集人数に制限はありません。

◆申し込み方法：

申し込みフォーム（以下の URL もしくは右側の QR コード）からお申込み下さい。

<https://forms.gle/T9VSBsTm1zBCZTZM6>

- ・申し込みの締め切り：2025年10月11日（土）
- ・参加費入金の締め切り：2025年10月15日（水）

※締め切りまでに入金が無い場合には自動キャンセルとなりますのでご注意ください。



◆お問い合わせ先：

日本作業科学学会研究推進班 研修会事務局：nra20749@gmail.com（中塚聡）まで

★これまでの質的研究法研修会に参加された方々から、以下のような感想が寄せられています。

- ・具体的な研究の紹介があり、分かりやすかった。
- ・質的研究法についてイメージがもててよかった。
- ・質的研究の概説と、質的・量的研究の違いについて知ることができた。
- ・質的研究だけでなく、研究自体への理解が深まりよかった。
- ・研究法を体系的にはじめて学びました。今後の研究活動に活かしたいです。
- ・紹介していただいた論文や書籍を読んで、自分でも学んでいきたい。
- ・アットホームな雰囲気、質疑応答も丁寧に行って頂き、分かりやすかったです。

◆今後の研修会予定：

研究推進班では、今後もオンライン研修会を開催していきます。次回の研修会は下記の通りです。
2025年12月6日（土）「論文の読み方・書き方～作業科学研究論文を効果的に読む・書く～」

（2025年度より「日本作業科学研究会」から「日本作業科学学会」へと名称を変更しました）

以上

主催：日本作業科学学会 研究推進班

作業科学にまつわる研究法 オンライン研修会

『質的研究法』について

日時 2025年10月25日(土) 10:00-12:00 (受付9:45)

参加費：日本作業科学学会 会員：2000円 非会員：3000円

小田原 悦子 氏

作業科学発祥の地、南カリフォルニア大学作業科学作業療法学部にて修士・博士号を取得。2008年から聖隷クリストファー大学作業療学科にて教授として勤務後、2018年退職。2020年夏まで日本作業科学研究会理事として国際交流班を担当。現在は国際交流班・研究推進班担当、元ISOS(国際作業科学研究会)理事。



講師

作業科学研究について、以下の内容を学べます。作業科学や研究法に興味のある方、質的研究について学びたい方、すでに研究を始めたけれど作業との結び付け方が分からない方など、作業の研究に興味のある方はぜひご参加ください。

内容

- 1) 作業科学における研究とは
- 2) 質的研究法の特徴、量的研究との比較
- 3) 質的研究の研究プロセスについて
- 4) 質的研究の信頼性を高める戦略とは
- 5) 質的研究の研究プロセスの具体例

オンライン環境はZOOMを使用、参加費のお支払い方法は別途お伝えいたします

申し込み
しめ切り
10/11(土)

研究の背景、研究疑問の明確化、意義と目的、研究デザイン
倫理的承認、データ収集、分析、結果と考察 など

申し込み
お問合せ先

右記のQRコードからお申し込み下さい。
読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい
申し込みフォームをお送りします
お問合せ先：nra20749@gmail.com (研修会事務局：中塚聡まで)

